

螢火は螢の闇の中にこそふりだして恋の螢の行方かな  
螢火や小学校の真暗闇ほうたるの余命を刻む明滅か  
なれそめの十五十六螢の夜その中に燻つてゐる螢かな  
冠に二つ火のある螢かな螢火や草葉の陰の忘れ物  
止りたる葉先に滲む螢かなをさなごに闇おそろしき螢舟  
螢火や秘仏は闇に安らかに地下鉄の使はぬ駅に螢舞ふ  
螢火を裸火とこそ言ひつべし終列車彼方に消ゆる螢かな  
螢の飛んで光の速さかな死螢を金魚の墓の隣りへと  
螢火や庭に埋めし宝物連絡船は磁気嵐とや螢の夜  
戦にも恋にも果つる螢かなミサイルの美しかりし螢の夜

2023 全然堂歳時記 夏

【螢】

7月10日15時20句

2023年7月13日発

10行2段12ボ 桐10

螢火は螢の闇の中にこそ降り出して恋の螢の行方かな  
螢火や小学校の真暗闇ほうたるの余命を刻む明滅か  
冠に二つ火のある螢かなその中に燻つてゐる螢あり  
止りたる葉先に滲む螢かな螢火や草葉の陰の忘れ物  
螢火や秘仏は闇に安らかにをさなごに闇おそろしき螢舟  
螢火を裸火とこそ言ひつべし地下鉄の使はぬ駅に螢舞ふ  
螢の飛んで光の速さかな終列車彼方に消ゆる螢かな  
螢火や庭に埋めし宝物死螢を金魚の墓の隣りへと  
なれそめの十五十六螢の夜連絡船は磁気嵐とや螢の夜  
戦にも恋にも果つる螢かなミサイルの美しき弧や螢の夜

2023 全然堂歳時記 夏

【螢】

7月10日18時20句

2023年7月13日発

10行2段12ボ 桐10

螢火は螢の闇の中にこそ降り出して恋の螢の行方かな  
螢舞ふ小学校の真暗闇ほうたるの余命を刻む点滅か  
螢火や秘仏は闇に安らかに螢火と庭のプールの小舟かな  
冠に二つ火のある螢かな螢火や庭に埋めし宝物  
螢火の飛んで光の速さかな幼子を乗せて何処へ螢舟  
螢火を裸火とこそ言ひつべし地下鉄の使はぬ駅に螢舞ふ  
止りたる葉先に滲む螢かな終列車彼方に消ゆる螢かな  
その中に燦る螢ありにけり死螢を金魚の墓の隣りへと  
なれそめの十五十六螢の夜連絡船は磁気嵐とや螢の夜  
戦にも恋にも果つる螢かなミサイルの美しき弧や螢の夜

2023 全然堂歳時記 夏

【螢】

7月11日 時20句

2023年7月13日 発

10行 2段 12ボ 桐 10

螢火は螢の闇の中にこそ降り出して恋の螢の行方かな  
螢舞ふ小学校の真暗闇ほうたるの余命を刻む点滅か  
螢火や秘佛は闇に安らかに晩年の光尊し螢の夜  
冠に二つ火のある螢かな螢火と庭のプールの小舟かな  
螢火の飛んで光の速さかな幼子に乗せて何処へ螢舟  
螢火を裸火とこそ言ひつべし地下鉄の使はぬ駅に螢舞ふ  
止りたる葉先に滲む螢かな終列車彼方に消ゆる螢かな  
その中に燦る螢ありにけり死螢を金魚の墓の隣りへと  
なれそめの十五十六螢の夜連絡船は磁気嵐とや螢の夜  
戦にも恋にも果つる螢かな弓なりにミサイルの飛ぶ螢の夜

2023 全然堂歳時記 夏

【螢】

7月11日16時20句

2023年7月13日発

10行2段12ボ 桐10

螢火は螢の闇の中にこそ降り出して恋の螢の行方かな  
螢来よ小学校は真暗闇ほうたるの余命を刻む点滅か  
螢火や秘佛は厨子に安らかに晩年の光尊し螢の夜  
冠に二つ火のある螢かな螢火と庭のプールの小舟かな  
螢火の飛んで光の速さかな幼子に乗せて何処へ螢舟  
螢火を裸火とこそ言ひつべし地下鉄の使はぬ駅に螢舞ふ  
飛んできて葉先に滲む螢かな終列車彼方に消ゆる螢かな  
その中に燦る螢ありにけり死螢を金魚の墓の隣りへと  
なれそめの十五十六螢の夜連絡船は磁気嵐とや螢の夜  
戦にも恋にも果つる螢かな弓なりにミサイルの飛ぶ螢の夜

2023 全然堂歳時記 夏

【螢】

7月11日 23時 20句

2023年7月13日 発

10行 2段 12ポ 桐 10

螢火は螢の闇の中にこそほうたるの余命を刻む点滅か  
螢来よ小学校は真暗闇晩年の光尊し螢の夜  
冠に二つ火のある螢かな螢火と庭のプールの小舟かな  
螢火の飛んで光の速さかな幼子を乗せて何処へ螢舟  
螢火を裸火とこそ言ひつべし地下鉄の使はぬ駅に螢舞ふ  
飛んできて葉先に滲む螢かな終列車彼方に消ゆる螢かな  
その中に燻る螢ありにけり死螢を金魚の墓の隣りへと  
なれそめの十五十六螢の夜連絡船は磁気嵐とや螢の夜  
戦にも恋にも果つる螢かな弓なりにミサイルの飛ぶ螢の夜  
降り出して恋の螢の行方かな螢火の歡喜観音様来る

2023 全然堂歳時記 夏

【螢】

7月12日15時20句

2023年7月13日発

10行2段12ポ 桐10

螢火は螢の闇の中にこそほうたるの余命を刻む点滅ぞ  
螢来よ小学校は真の闇晩年の光尊し螢の夜  
冠に二つ火のある螢かな螢火と庭のプールの小舟かな  
螢火の飛んで光の速さかな幼子を乗せて何処へ螢舟  
螢火を裸火とこそ言ひつべし半壊の旧地下鉄に螢舞ふ  
雨に来て葉先に滲む螢かな終列車彼方に消ゆる螢かな  
その中に燻る螢ありにけり死螢を金魚の墓の隣りへと  
なれそめの十五十六螢の夜連絡船は磁気嵐とや螢の夜  
戦にも恋にも果つる螢かな弓なりにミサイルの飛ぶ螢の夜  
降り出して恋の螢の行方かな螢火の歡喜観音様来る